

駐車場対策シンポジウム

中心市街地活性化に向けた駐車・駐輪対策を考える

駐車場（四輪用）は量的に余裕があるものの、短時間の路上駐車が後を絶たない状況にあります。駐輪場（自動二輪車・自転車）に関しても同様で、駅周辺や店舗付近では路上駐輪が深刻な課題となっています。

こうした課題を解決するためには、駐車施設を個々に整備・運用するのではなく、地区全体の資源として一体利用し、料金設定や情報提供を適切に実施する。また、駐車スペースを集約し、平面駐車場や立体駐車場の一階部分を駐輪スペースに転換することにより、駐車行動を誘導するとともに、利用しやすい駐輪環境を合わせて確保するという総合的な対策が有効と考えられます。

このシンポジウムは、こうした課題の共通認識と解決方策の理解を深めていただくために企画いたしました。

新たなネットワークの構築にこの機会をお役立ていただくとともに、中心市街地におけるまちづくりを駐車場対策からはじめていただく際に、駐車場整備計画ガイドプラン（平成19年度兵庫県策定）がその「みちしるべ」になればと考えています。

とき

平成20年9月24日（水）
14:00～16:30（開場13:30）

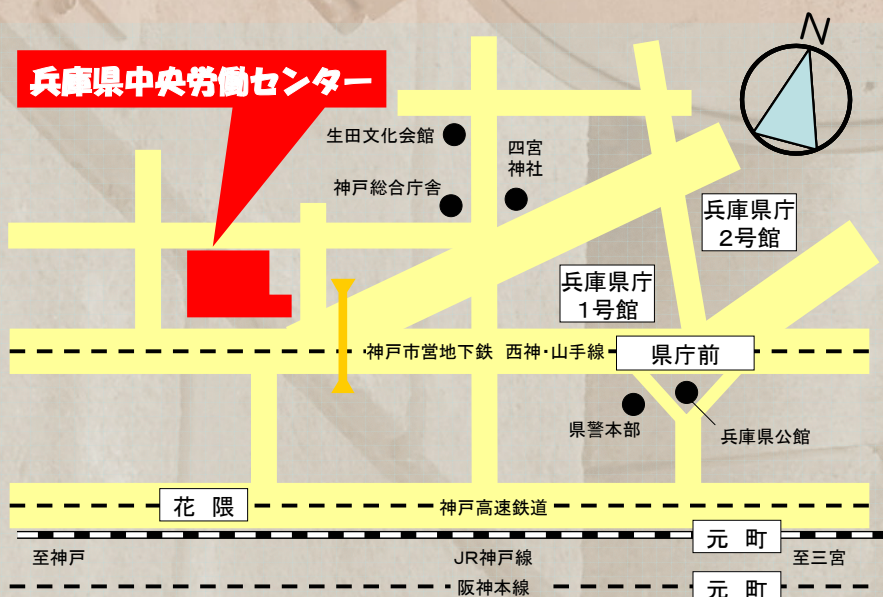
ところ

兵庫県中央労働センター大ホール
神戸市中央区下山手通6-3-28
078(341)2271

参加費

無料

地下鉄「県庁前」駅より西へ7分
神戸高速鉄道「花隈」駅より
北へ10分
JR「元町」駅より北へ15分
阪神「元町」駅より北へ15分



主催：兵庫県

共催：兵庫自治学会（事務局：(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構）
(財)兵庫県まちづくり技術センター

後援：兵庫県商工会議所連合会、兵庫県商工会連合会

プログラム

第一部：セミナー

●兵庫県報告

駐車場整備計画ガイドプランについて

兵庫県県土整備部まちづくり局都市計画課係長 一宮 大祐

●基調講演

情報インフラとしての共通ポイントカードの可能性について

(株)社会システム総合研究所代表取締役 西田 純二氏

第二部：パネルディスカッション

●神戸旧居留地における駐車・駐輪対策

パネリスト：旧居留地連絡協議会都心^{まち}づくり委員会委員長 車 和久氏
(南株式会社取締役営業部長)

：旧居留地連絡協議会都心^{まち}づくり委員会理事 佐藤 誠治氏
(株式会社大丸本社業務本部業務推進部次長)

：(株)社会システム総合研究所代表取締役 西田 純二氏

コーディネーター：神戸国際大学教授 土井 勉氏



土井 勉氏

昭和25年京都市生まれ。名古屋大学卒業後、京都市役所、阪急電鉄(株)を経て、平成16年度より神戸国際大学経済学部教授。兵庫県中心市街地駐車場対策検討委員会委員長などを歴任。



西田 純二氏

昭和32年大阪市生まれ。京都大学卒業後、中央復建コンサルタンツ(株)、阪急電鉄(株)などを経て、平成16年に(株)社会システム総合研究所設立。同代表取締役に就任。兵庫県中心市街地駐車場対策検討委員会委員などを歴任。

申込方法：県HP (http://web.pref.hyogo.lg.jp/town/cate3_201.html) にある申し込みフォーム、または下の申込書に記入のうえFAXにて、氏名、連絡先、参加人数等を入力・記載のうえ、9月17日(水)までに申し込んで下さい。

申し込み多数の場合は、先着300名までとさせていただきます。

連絡先：兵庫県県土整備部まちづくり局都市計画課施設第1係

TEL:078-362-4307 FAX:078-362-4453

E-mail:toshikeikakuka@pref.hyogo.lg.jp

申込書 (FAX用)

氏 名：

所 属 機 関 名：

部 署 ・ 役 職：

分 類：兵庫自治学会の 会員である ・ 会員でない (〇を入れて下さい。)

連絡先 住 所：

電 話 番 号：

メ-ルアドレ-ス：

※申し込みいただいた住所・氏名等の個人情報、当日の受付などに用いる以外の目的には使用いたしません。